平成 23 年度ひた市民環境会議総会資料

とき 平成24年3月28日(水)午後7時~

ところ 日田市役所 7階 中会議室

1. 開会
2. 会長挨拶
 3. 活動経過報告及び事務局報告 I ワーキングチーム報告(各7分程度)・・・・・・P1 – P3 ① エネルギー部会・・・・・P1 ② リサイクル・景観部会・・・・P2 ③ 水と森部会・・・・・・・P3
事務局報告 (1) 平成 23 年度実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 4. 平成 24 年度ひた市民環境会議 活動方針(案)及び予算について(1) 平成 24 年度 ひた市民環境会議活動方針(案)・・・P6 ① 市民環境講座事業について・・P6 ② 環境パネル展事業について・・P6 ③ その他(年度当初予定)・・・P6 (2) ひた市民環境会議運営に関する市予算・・・・・・P7

5. その他

6. 閉会

☆特別講演(20時からの予定)

講師:甲斐美徳副会長演題:「今こそ脱原発!」

1. 開会

2. 会長挨拶 ひた市民環境会議 会長 清水文雄

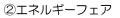
3. 活動経過報告及び事務局報告

I ワーキングチーム報告

① エネルギー部会

	1 0-2				
月日	行事名	場所	出席	内部会員	協議・活動内容
4月8日	・第 111 回ワーキング会議	601 会議室	7名	4名	・平成 23 年度活動計画について ・役員の選出について
5月13日	・第 112 回ワーキング会議	201 会議室	7名	5名	・エコカレンダーについて ・平成 23 年度活動計画について
6月3日	・第 113 回ワーキング会議	201 会議室	6名	4名	・「節電」街頭啓発活動に向けた検討 ・エコカレンダーについて
7月1日	・「節電」街頭啓発活動	商工会議所	7名	5名	・商工会議所において、啓発チラシ等の 配布とアンケートを実施(午前中)
7月1日	・第 114 回ワーキング会議	201 会議室	7名	5名	・「節電」街頭啓発活動の総括 ・小水力発電のシミュレーション
8月5日	・第 115 回ワーキング会議	201 会議室	5名	3名	・木質ペレット補助金制度創設の要望 ・市民健康福祉まつりでの啓発活動
9月9日	・第 116 回ワーキング会議	201 会議室	5名	3名	・JAJA フェスタ啓発活動(フードマイ レージキャンペーン)について
10月7日	・第 117 回ワーキング会議	201 会議室	7名	5名	・市民健康福祉まつり啓発活動について ・JAJA フェスタ啓発活動について
10月9日	・エネルギーフェア	201 会議室	8名	5名	・市民健康福祉まつりで啓発を実施
11月4日	・第 118 回ワーキング会議	水鄉課別室	6名	4名	・木質ペレット補助金制度創設の要望 ・JAJA フェスタ啓発活動について ・「自然エネルギー適地探し」について
11月12日	・フードマイレージキャンペーン	中城グランド	4名	2名	・JAJA フェスタで啓発を実施
12月12日	・第 119 回ワーキング会議	201 会議室	8名	6名	・「自然エネルギー適地探し」について ・市民環境講座について
1月13日	・第 120 回ワーキング会議	201 会議室	9名	7名	・「自然エネルギー適地探し」について・市民環境講座について・広報誌「えねなび」について
2月3日	・第 121 回ワーキング会議	201 会議室	6名	4名	・「自然エネルギー適地探し」について ・市民環境講座について ・広報誌「えねなび」について
2月11日	・自然エネルギー候補地探し	市内	7名	5名	・桜滝、花月川市ノ瀬橋付近、大山中対 岸、ことといの里の池、高瀬本町農業 用水路、桜竹小下、木の花ガルテン前
3月6日	・第 122 回ワーキング会議	201 会議室	8名	6名	・環境パネル展の準備
3月 9日	市民環境講座 「木質バイオマス利用のすすめ」	7 階大会議室	51名	5名	·環境講演会 (㈱Hibana 代表取締役 松田直子 氏)
3月22日	・第 123 回ワーキング会議	201 会議室	名	名	・環境パネル展の準備
		•			

【主な活動】①「節電」街頭啓発活動







② リサイクル・景観部会

月日	行事名	場所	出席	内部会員	協議・活動内容
4月13日	・第 103 回ワーキング会議	201 会議室	11名	6名	・部会長、副部会長の選任ほか
5月11日	・第 104 回ワーキング会議	201 会議室	8名	5名	・年間事業計画協議 ・環境百選景観視察の計画ほか
5月21日 ~22日	・ひろえば街が好きになる運動	JR 日田駅前 隈町公園	39名	5名	・ひろえば街が好きになる運動
6月8日	・第 105 回ワーキング会議	501 会議室	6名	5名	・環境百選景観視察箇所の学習ほか
7月3日	・環境百選バスツアー	小野・小鹿田	24名	8名	・環境百選バスツアー
7月13日	・第 106 回ワーキング会議	501 会議室	7名	6名	・環境百選バスツアーの反省ほか
8月18日	・第 107 回ワーキング会議	501 会議室	9名	7名	・事業所の環境問題への取組みについ ての事前学習
9月14日	・第 108 回ワーキング会議	201 会議室	7名	5名	・環境講座打ち合せ ・事業所を迎えての学習会打ち合わせ ほか
9月21日	・放生会期間中のポイ捨て防止啓発	大原参道	6名	3名	・放生会期間中のポイ捨て防止啓発
10月14日	・市民環境講座「環境研修視察」	北九州エコタ ウン・エコテ クノ 2011	22名	7名	・北九州エコタウン・エコテクノ 2011 見学(環境講座)
11月9日	・第 109 回ワーキング会議	601 会議室	15名	7名	・事業所を迎えての環境学習会
12月13日	・第 110 回ワーキング会議	三咲屋	8名	6名	・懇親会
1月11日	・第 111 回ワーキング会議	201 会議室	10名	9名	・環境パネル展についてほか
2月15日	・第 112 回ワーキング会議	201 会議室	6名	4名	・いっしょに考えん会、環境パネル展に ついてほか
3月14日	・第 113 回ワーキング会議	201 会議室	名	名	・環境パネル展準備
毎月1回	・マイバッグ啓発活動	市内スーパー 等の店舗前		_	・5 月から毎月 1 回、マイバッグ啓発活動を実施

【主な活動】①ひろえばまちが好きになる運動

②放生会期間中のポイ捨て防止啓発活動

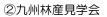




③ 水と森部会

一	9 3.5							
月日	行事名	場所	出席	内部会員	協議・活動内容			
5月17日	第 112 回ワーキング会議	201 会議室	7名	5名	・部会長及び副部会長について ・年間活動計画ほか			
5月25日	第 113 回ワーキング会議	201 会議室	9名	7名	・部会長及び副部会長について ・活動方針ほか			
6月21日	第 114 回ワーキング会議	501 会議室	9名	7名	・今年度の活動計画について ・副部会長の選任ほか			
7月5日	第 115 回ワーキング会議	501 会議室	10名	8名	・企画運営会議の報告 ・今年度の活動報告ほか			
7月19日	第 116 回ワーキング会議	201 会議室	9名	7名	・活動計画の策定、副部会長の選任ほか			
8月16日	第 117 回ワーキング会議	201 会議室	8名	6名	・九州林産の山林見学打合せほか			
8月22日	水質調査(国交省)	台霧の瀬	8名	6名	・水質検査・水生生物調査の実施			
9月20日	第 118 回ワーキング会議	201 会議室	7名	5名	・九州林産等視察について ・フラッシュ放流アンケート調査ほか			
9月25日	千年あかり竹伐採	有田	4名	4名	・千年あかり用の竹の伐採を行う			
9月26·29日 10月3·6日	フラッシュ放流状況調査	大宮沈橋等	4名	4名	・水量上昇状況等の観察(4回)			
9月28日	九州林産等山林視察	由布市 九重町	12名	8名	・九州林産の森づくり、タデ原湿原視察 筑後川源流探索			
10月18日	第 119 回ワーキング会議	201 会議室	7名	5名	・千年あかり、自然の森成長量調査ほか			
11月11日 ~13日	千年あかり点火ボランティア	花月川沿い	2名	2名	・点火ボランティアの実施			
11月22日	水質調査(国交省)	台霧の瀬	6名	4名	・水質検査・水生生物調査の実施			
11月22日	第 120 回ワーキング会議	201 会議室	8名	6名	・環境講座、自然の森成長量調査ほか			
11月26日	自然の森の成長量調査	萩尾	7名	6名	・木の幹周りや樹高の計測			
12月20日	第 121 回ワーキング会議	201 会議室	8名	6名	・市民環境講座についてほか			
2月21日	第 122 回ワーキング会議	201 会議室	9名	7名	・自然林づくり、水質調査についてほか			
2月26日	市民環境講座 「広葉樹自然林づくり」事前準備	松原ダム湖畔	10名	7名	・苗の植樹箇所の位置決め			
2月28日	水質調査(国交省)	台霧の瀬	5名	5名	・水質検査・水生生物調査の実施			
3月1日	フラッシュ放流状況調査	大宮沈橋等	3名	3名	・水量上昇状況等の観察			
3月4日	市民環境講座 「広葉樹自然林づくり植林大会」	松原ダム湖畔	69名	10名	・自然の森を目指す植樹大会を実施			
3月19日	第 123 回ワーキング会議	201 会議室	名	名	・パネル展準備作業			
1								

【主な活動】①水生生物調査







Ⅱ 事務局報告

(1)平成 23 年度実績報告

1 市民環境講座

20-4	20-# 62		10.11	4		参加者	
開講	第日	演題	担当	講師名		総数	内部会員 事務局
第1講	10/14	環境研修視察	リサ	北九州エコタウンセンタ	一職員	29名	7名
第2講	3/4	広葉樹自然林づくり植林大会	水森	矢幡九大名誉教授ほかき	門員	69名	10名
第3講	3/9	環境講演会「木質バイオマ ス利用のすすめ」	エネ	(株)Hibana 代表取締役 松田直子	' 氏	52名	11名
※リサ=リサイク・景観部会、水森=水と森部会、エネ=エネルギー部会 計 150名						150名	28名

◎ 受講生の推移

	H12	H13	H14	H15	H16	H17
講座回数(回)	6 🗆	7 🗆	6 🗆	6 🗆	7 🗆	6 🗆
延べ参加者数(名)	244名	242名	211名	122名	198名 (320名)	92名 (255名)
	H18	H19	H20	H21	H22	H23
講座回数(回)	5 🗆	4 🗆	4 🗆	4 🗆	3 🗆	3 🗆
延べ参加者数(名)	40名 (219名)	123名 (202名)	124名 (165名)	141名 (175名)	63 名 (85 名)	122名 (150名)

- *1 ()は受講生以外の者も含む総数。
- *2 平成19年度以降は、年間を通じた受講生を募集せず、講座毎ごとに募集。

② 環境パネル展

- ・と き 平成24年3月26日(月)~3月30日(金)
- ・ところ 市役所 1階 ロビー
- ・実施概要 これまでの活動の成果をパネル展示し、ひた市民環境会議を広く市民に周知する とともに、環境保全の啓発の機会とする。
 - ◎ パネル展の様子(写真は昨年度のパネル展の様子)





③ 企画運営会議

月日	行事名	報告事項・議事	主な決定事項
6月24日(金)	第1回会議	《報告事項》 1.各ワーキング会議(部会)の部会長・副部会長について 2.各ワーキング会議(部会)の年間活動計画について 《議事》 1.平成23年度企画運営会議会長・副会長選出 2.市民環境講座について 3.環境リーダー育成研修の実施について 4.環境パネル展の実施について 5.環境審議会委員の選任について	・会長:リサイクル・景観部会 清水氏副会長:エネルギー部会 甲斐氏・環境リーダー育成研修は、水俣市愛林館で行うのであれば、里山を使った地域づくりということになるため、市民環境会議からの参加だけではなく、今後開催することになる「里地・里山づくり講座」の受講生の中から希望者を募る方向とする。
7月20日(水)	第2回会議	《議 事》 1.日田市環境基本計画(改訂版)の評 価について 2.市民の自主行動計画の策定に向けて	・日田市環境基本計画(改訂版)における事業計画の評価については、事務局提案どおりの評価に決定。 ・「市民の自主行動計画」の策定に向け、次回の企画運営会議において骨子(案)について検討することに決定。
11月25日(金)	第3回会議	《議 事》 1.市民の自主行動計画策定方針(案) について 2.市民の自主行動計画素案(案)につ いて 3.来年度の事業計画について	・「市民の自主行動計画」の策定方針(案) 及び素案(案)について承認を得る。 ・自主行動計画の策定方針については、事 務局から示したスケジュールに基づき、 平成24年度当初から各部会員への説明 と意見の聴取を行い、平成24年度中の 策定を目指すこととなる。 ・平成24年度のひた市民環境会議の予算 (予定)について説明。
2月1日(水)	第 4 回会議	《議 事》 1.ひた市民環境会議の組織拡大に向けた取組について 2.環境パネル展の実施について 3.平成24年度総会の実施について	・組織の拡大に向けた議論については、現在足元固めとして「市民の自主行動計画」の策定に向けた審議・検討を行っていることから、これと並行して企画運営会議において議論していくことに決定。・環境パネル展及び総会は、事務局の提案どおり実施することに決定。

④ その他の会議

月日	行事名	議題	主な意見・決定事項
2月20日(月)	まちづくり市民会議 いっしょに考えん会	1. 日田市の環境について(市長フリートーク) 2. 各部会のテーマに沿ったディスカッション ① エネルギー部会 ・自然エネルギーを活かしたまちづくりについて ② リサイクル・景観部会 ・ごみ減量について ・リサイクル率の向上について ③ 水と森部会 ・水環境及び森林環境の改善に向けた取組について	・市長の環境保全に対する考え方についてのフリートークを行う。市長の考え方に対し、部会員も肯定的な姿勢を示した。 ・フリートーク終了後、各部会のテーマに沿ったディスカッションを実施。しかしながら、テーマが幅広いため時間が不足し、各部会の課題解決の糸口となるような議論には至らなかった。 ・最後に市長から「今後は各部会でテーマを設定して私を呼んでいただく、あるいはこちらからご意見をいただくこともあるかもしれないので、またいっしょに考えん会を活用して議論していきましょう」との提案がなされ、市民環境会議もこれを了承した。

4. 平成 24 年度ひた市民環境会議 活動方針(案)及び予算について

(1) 平成 24 年度 ひた市民環境会議活動方針 (案)

① 市民環境講座事業について

ア) 事業目的

・市民の環境保全意識の高揚や自発的行動の促進を目的として開催する。

イ)事業実施

- ・ 本年度の実績等を踏まえ、引き続き市民向けの環境講座として開催するものとする。また、昨年度7回開催した企画運営会議における議論を踏まえ、フィールドワーク的な要素を盛り込んだ講座又は活動についても積極的に実施することとする。
- ・ 開催日程や部会ごとの講座数等の実施要領については、企画運営会議で協議の上決定する。

② 環境パネル展事業について

ア) 事業目的

・ これまでの活動の成果をパネル展示し、ひた市民環境会議の存在を広く市民に周知するとともに、環境保全に関する啓発の機会とする。

イ) 事業実施

・ 開催日程や事業実施方法等については、企画運営会議で協議の上決定する。

③ その他(年度当初の活動の予定)

区分	ア。企画運営会議	イ. 各 部 会	備考
		・部会長、副部会長の選出 ・H24 年度活動計画の検討	
4月	_	・市民の自主行動計画に関する説明(事務局から実施)及び各部会の取組内容等の検討	必要に応じて、別途 部会定例会を開催
		・H24 年度活動計画の策定	
		・市民の自主行動計画に関する説	必要に応じて 回答
5月	_	明(事務局から実施)及び各部	必要に応じて、別途 部会定例会を開催
		会の取組内容等の検討	10分化例方で用作
	・企画運営会議(新旧合同)	・年間計画に基づく活動の開始	自主行動計画の取
6月	①役員体制の決定	・環境講座(2月までに実施)	組内容については、
	②年間計画の決定	・市民の自主行動計画の各部会に	9 月までに決定する
	(講座予算等の調整)	おける取組内容等の検討	こと
	・企画運営会議では、市民の自主行		H24 年度は、自主行
7月	動計画の内容に係る検討とあわせ		動計画の策定に向
以降	て、企業や団体等との連携につい	\sim 6月と同じ \sim	けて 5~6 回程度、
L PY PIE	ても検討を進め、必要に応じて自		企画運営会議を開
	主行動計画の加筆修正を行う		催の予定

(2) ひた市民環境会議運営に関する市予算(1,082,000円)

① 一般活動事業費経費 347,000円(前95,000円) 【消耗品費、印刷製本費、郵便料(会議案内)】※ 消耗品費及び印刷製本費を増額

② 市民環境講座経費 695,000 円(前 308,000 円) 【講師謝礼・旅費・食料費、保険料、バス借上料等】※ 講師謝礼を増額(著名人 1 名分)

③ 環境パネル展経費 40,000円(前 40,000円)【消耗品費】

5. 質疑応答

6. 閉会

【環境講演会】20時頃~

◇ 特別講演

・講 師:甲斐美徳 副会長

・演 題:「今こそ脱原発!」

ひた市民環境会議会則

(目的)

第 1 条 日田市域の市民、事業者、行政が協働して環境保全活動を展開し、もって地域の良好な環境の保全を確保し、地球環境保全に貢献する「環境共生都市」を実現することを目的として、ひた市民環境会議を設立する。

(活動)

- 第2条 ひた市民環境会議は、前条の目的を達成するため次の活動を行う。
- (1) 日田市環境基本計画の進行管理に関すること
- (2) 具体的な環境保全活動の企画・実践および支援
- (3) 環境に配慮した市民行動普及のための情報交流および広報
- (4) 日田エコロジーセンターに関すること
- (5) その他ひた市民環境会議の目的に沿った活動

(構 成)

第3条 ひた市民環境会議は、第1条の目的に賛同し、日田市域で生活又は事業を営む市民、事業者、行政 で構成する。

(役 員)

第4条 ひた市民環境会議に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- 2 会長は、企画運営会議の議長をもって充て、会議を代表する。
- 3 副会長は、会長の推薦及び企画運営会議の承認により決定し、会長に事故あるときは共同してその職務を代行する。
- 4 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(企画運営会議)

- 第5条 第2条の活動を推進するため、企画運営会議を置く。
- 2 企画運営会議は、ワーキングチームの部長・副部長、環境基本計画策定に関与した者で現にワーキング チームで活動している者等で構成する。
- 3 構成員の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 4 企画運営会議の議長は、企画運営会議構成員の互選により決定する。
- 5 企画運営会議は、第2条に定めるもののほか、次の活動を行う。
 - (1) 具体的環境保全活動計画の取りまとめ
 - (2) ワーキングチームの設置及び運営に関する調整
 - (3) 市民、事業者、各種団体への広報及び情報の収集・提供
 - (4) 年次活動報告の取りまとめ
 - (5) その他ひた市民環境会議に関する事項の立案

(アドバイザー)

第6条 ひた市民環境会議は、活動の円滑な推進を図るため、必要に応じてアドバイザーを置くことができる。アドバイザーは、ひた市民環境会議の活動において必要な助言をする。

(ワーキングチーム)

- 第7条 企画運営会議の下に、ワーキングチームを複数置くことができる。
- 2 ワーキングチームは、企画運営会議の構成員および市民公募により参画を希望する者により構成する。 参加人数の制限はしない。
- 3 各チームに部長を1名、副部長を若干名置く。
- 4 ワーキングチームは、ひた市民環境会議の活動方針に基づき、具体的行動計画の立案、実践及び支援など、協力して必要な活動を行う。

(総 会)

第8条 ひた市民環境会議参加者全員による総会を原則として年1回開催する。また、必要に応じ会長は臨時総会を開くことができる。

(事務局)

第9条 ひた市民環境会議の事務局は、当面、日田市田島2丁目6-1 (市民環境部水郷ひたづくり推進課及び廃棄物対策課)に置くが、運営状況により決定する。

(委任)

第10条 この会則に定めるもののほか必要な事項は、会長が定める。

附 則

この会則は、平成13年12月11日から施行する。

附則

この会則は、平成18年3月16日から施行する。

rkt fil

この会則は、平成20年4月1日から施行する。

【参考2】

ひた市民環境会議設立趣意書

21世紀は地球環境時代。私たちはあらゆる活動場面で、「環境」のことを考えなければならない、もはや待ったなしの時期にきています。環境問題が私たちの日常生活や事業活動に起因している以上、従来の意識とライフスタイル、そして社会のシステムを変えていかなければなりません。

水と緑に恵まれたここ日田市において、このかけがえのない地球を未来の子どもたちに残すため、私たち、 市民・事業者・行政がともに手を取り合いながら、活動をはじめます。一人ひとりができることはささやか でありますが、力をあわせることにより、確かな一歩を踏み出します。

平成 13年 12月 11日